

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

施設名	地域保育所	所在地	別紙のとおり
設置目的	保育を要する児童及びその他の児童の福祉の増進を図る。		
規模	別紙のとおり	設置年月日	別紙のとおり

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	一般財団法人旭川保育協会	指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで			
指定管理業務の内容	(1)地域保育所の入所、保育に関する業務 (2)地域保育所の管理運営に関する業務 (3)その他、双方協議により定める業務	指定管理料(千円)	R3	104,884	千円	
			R4	105,991	千円	
			R5	106,250	千円	
			R6	105,350	千円	
			R7	113,774	千円	

3 総合評価

施設所管部の評価（1次評価）	管理運営方法の見直し		
	指定期間中の導入効果及び課題	【導入効果】 ・各施設において地域の子育てニーズに応じた保育が展開され、地域の施設として維持・運営をすることができた。 【課題】 ・全施設で利用者数が定員に満たないほか、年々減少している。 ・一部の施設では建物の老朽化も進んでいる。 ・地域に根ざした保育を提供できる利点はあるが、利用児童数減少や施設老朽化のほか、全市的な保育施設等の利用者数減少も踏まえ、施設（サービス）の必要性や代替性も含めた再編を検討する必要がある。	
	今後の管理形態	☐ 指定管理者制度 ☒ 直営	
	理由	全市的に就学前児童数が減少する中であって、地域保育所所在地域の児童数も軒並み減少している。 地域保育所の利用児童数の減少も顕著であり、利用児童1人当たりの経費も増大しているなど、必要性も含めた再編について検討する必要があることから、財政面で効率的な運営が見込まれるほか、存廃にも直接的に関与しやすい直営による運営を行う。	
	指定管理者制度を継続する場合		
	選定方法	☐ 公募 ☐ 非公募	
	非公募の場合、その理由		
	今後の改善点		
	制度所管部等の評価（2次評価）	仕様書に基づき適正に管理されているとともに、地域保育所の通年化などのサービス向上と事務改善や経費節減など両立に努めており、指定管理者の創意工夫に基づき運営がなされているが、毎年収支が赤字であり、指定管理者の努力にも限界が見られることから、根本的な管理運営手法の見直しが必要である。また、利用児童数は年々減少が続いており、地域保育所の必要性や機能集約についても検討が必要である。 今後については、施設所管部も評価しているとおり、必要性も含めた地域保育所の再編についても検討し、適切な管理手法を採用すること。また、検討に際しては、適宜保護者への丁寧な説明を心掛けること。	